

死刑廃止を推進する議員連盟 勉強会 開催のお知らせ

テーマ『袴田事件 ～ 確定死刑囚・袴田巖さんの無実の叫び～』



輪島功一氏と大橋秀行氏

死刑廃止を推進する議員連盟（会長 亀井静香、事務局長 保坂展人）では、1966（昭和41）年6月に静岡県旧清水市で発生した、いわゆる『袴田事件』をテーマに勉強会を開催いたします。

一家四人強盗殺人事件の犯人として逮捕された袴田巖さんは、警察の過酷な取調べにいったんは犯行を自白しましたが、公判開始後は一貫して無実を主張しました。しかし証拠には多くの矛盾点が指摘されていたにもかかわらず、1980（昭和55）年に最高裁で死刑が確定。事件発生から

41年を経た今も獄中から冤罪を訴え、再審を請求しています。

長期にわたる拘禁と死刑への恐怖から、袴田さんは精神に異常を来たし始め、長らく肉親や弁護団の面会が困難となっていました。昨年末から徐々に面会に応じ始めるなど、改善の兆しが見えています。また昨年11月には、再審支援を表明した東日本ボクシング協会による最高裁要請行動がマスコミに大きく取り上げられ、世間の事件への関心も高まっています。

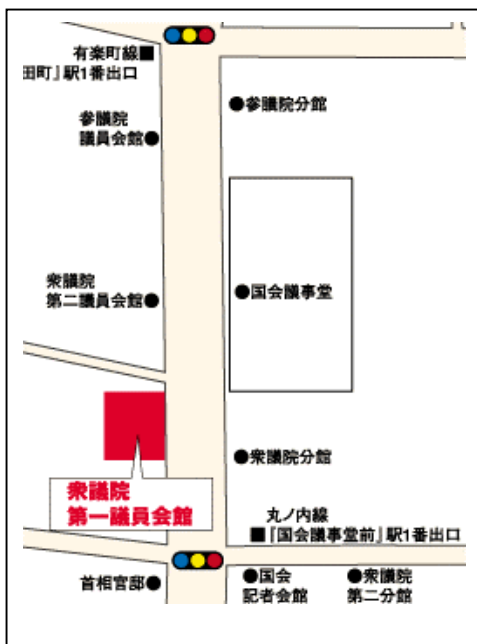
当日は、輪島功一氏（元世界ジュニアミドル級王者）、大橋秀行氏（元世界ストロー級王者）をはじめとする元世界王者が多数参加し、早期の再審開始をアピールします。

また先日、「袴田事件は無罪と確信していた」と証言した元静岡地裁裁判官、熊本典道氏が急遽駆けつけ、衝撃の告白に至った心境をお話します。

41年間にわたる確定死刑囚の“無実の叫び”から、改めて死刑制度のあり方を考える機会としたいと思います。

死刑廃止を推進する議員連盟

会長 亀井静香
事務局長 保坂展人



と き： 2007年3月9日（金）13:00～15:00

と ころ： 衆議院第1議員会館 第1会議室
（東京都千代田区永田町二丁目2-1）

最寄駅： 丸の内線 国会議事堂前駅 徒歩5分

- 内 容： (1) 袴田事件に関するビデオ上映
(2) 西嶋勝彦・袴田事件弁護団長からの報告
(3) 輪島功一氏、大橋秀行氏ら
元世界王者からのアピール
(4) 袴田巖さんの姉・秀子さんからの訴え
(5) 元静岡地裁裁判官・熊本典道氏の話
(6) 質疑応答

<お問い合わせ> 袴田巖さんの再審を求める会

〒240-0024 横浜市保土ヶ谷区瀬戸ヶ谷町53-4-205 ☎ 045-743-1468（鈴木方）

<HPアドレス> <http://hakamadajiken.hp.infoseek.co.jp/>